

ICOM 簡易取扱説明書

車載型デジタル簡易無線機 IC-DU7505N

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
 ネットワーク接続後の基本操作を説明しています。
 本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

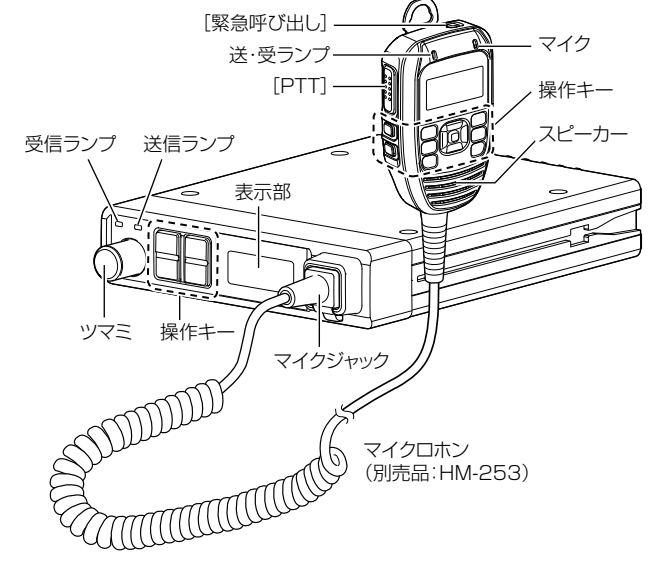
付属品

- ◎マイクハンガー(取り付けネジ一式を含む)*1 1
- ◎車載ブラケット(取り付けネジ一式*2を含む) 1
- ◎DC電源ケーブル 1
- ◎予備ヒューズ(125V/5A) 2
- ◎圧着端子(バッテリー接続用) 2
- ◎ネットワーク接続ユニット(UX-268)*3 1
- ◎ご注意と保守について
- ◎簡易取扱説明書(本書)
- ◎保証書

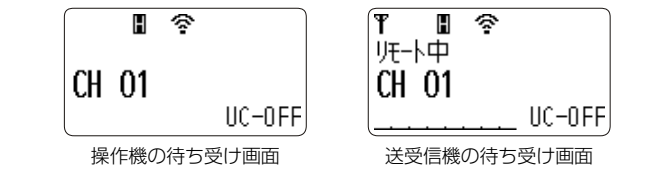
- ★1 マイクロホン、同梱されていません。別売品のマイクロホン(HM-253など)をご用意ください。
- ★2 車載ブラケットを別売品のPS-230Aに固定するときにも使用します。
- ★3 後面部の外部機器接続ケーブル(D-Sub 9pinコネクタ)に接続してください。
 ※接続する前に、身体の静電気を取り除いてください。また、UX-268のコネクター部分には直接手を触れないでください。人体からの静電気は、機器を破損させる原因になることがあります。

各部の名称

無線機とマイクロホン



表示部

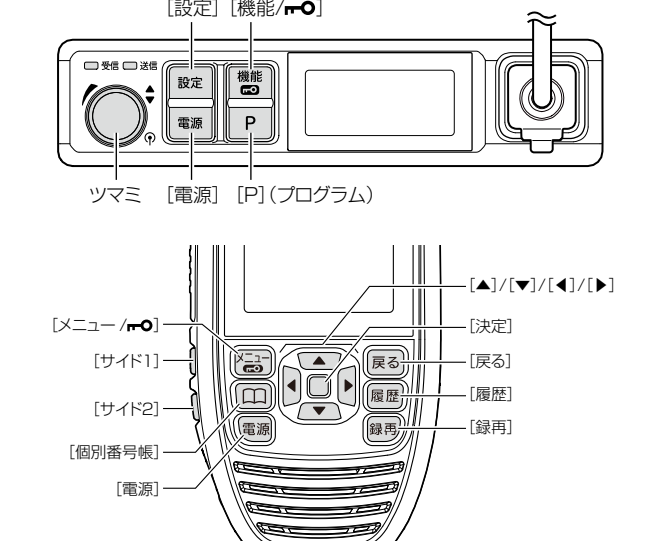


マイクロホンのおもな表示

	送信権があるとき、受信している電波の強度を、3段階(目安)で表示 ※「↑」は、電源が入っているときは、常に表示されます。
	ネットワーク接続時(送信権が送受信機のと看) ※送信権が操作機のと看:
	送信出力表示 H: ハイパワー(5W)、L: ローパワー(1W)、R: 受信専用
	点滅: GPS測位中、点灯: GPS測位完了
	Bluetooth機能ON時
	Sメーター表示
	送信権があるとき、受信している電波の強度を8段階(目安)で表示 ※表示と連動

※上記以外の表示については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書でご確認ください。

前面部



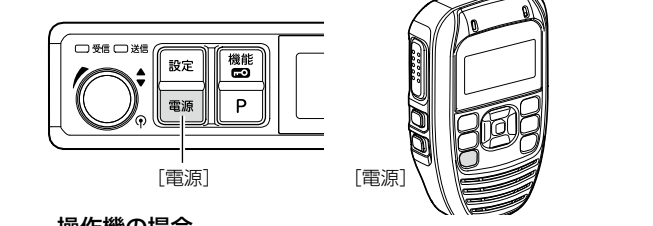
本書は、お買い上げの販売店で、動作モードが「操作機」と「送受信機」に設定された本製品を「操作機」、「送受信機」と記載しています。
 ※設定については、お買い上げの販売店にご依頼ください。

操作機

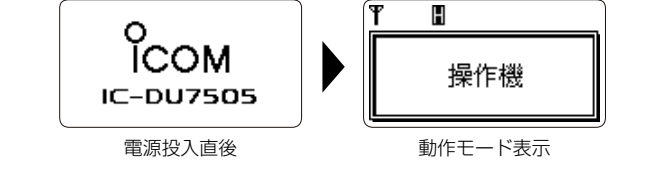
送受信機

電源を入れる(操作機/送受信機)

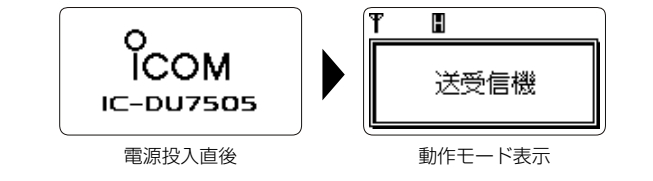
[電源]を長く(約2秒)押します。



操作機の場合

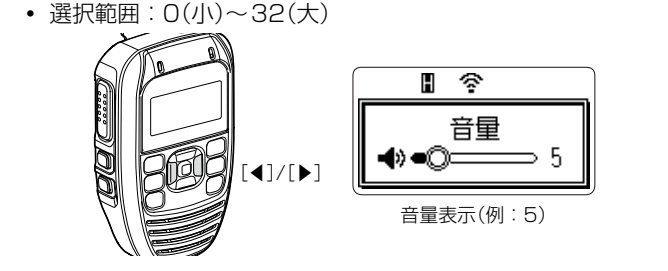


送受信機の場合

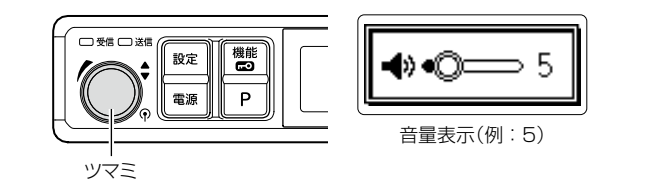


音量を調整する(操作機/送受信機)

[◀]/[▶]を押します。
 ・選択範囲: 0(小)~32(大)



※無線機のツマミを回しても、音量を調整できます。

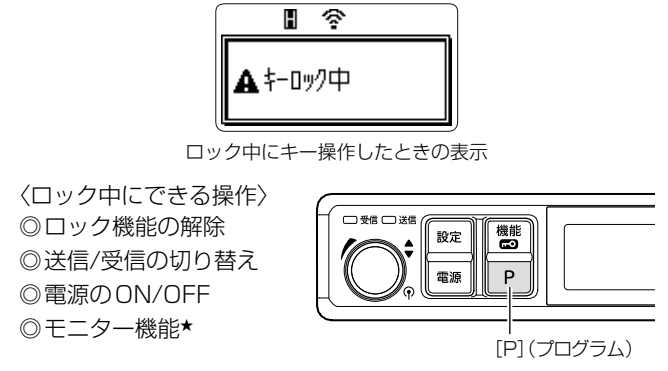


誤操作を防止する(ロック機能: 操作機/送受信機)

「ピピッ」と鳴るまで、[メニュー/電源]を長く押します。
 ※解除するときは、同じ操作をします。



ロック中は、キーやツマミの操作が禁止されます。



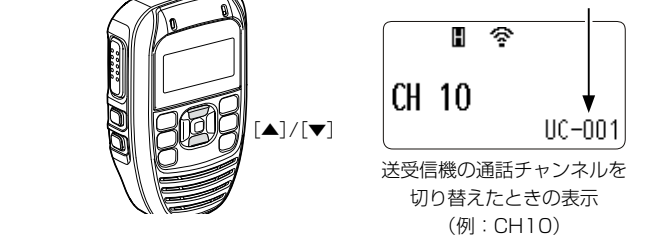
★モニター機能は、ロック中でも、[P]を長く押しと動作します。モニター機能とは、音を聞きながら音量を調整するとき、またはユーザーコードが異なる他局の通話や秘話機能を使用しない他局の通話を聞くとときに使用します。
 ※緊急呼び出し機能(エマージェンシー)の設定が「ON」の場合は、キーロック中でも緊急呼び出しの操作ができます。

通話チャンネルを切り替える(送受信機のマイクロホンでは操作できません)

操作機から、送受信機の通話チャンネルを切り替えます。
 [▲]/[▼]を押します。
 ・選択範囲: 01~75

操作機のマイクロホンとその画面

※選択した通話チャンネルで表示されるユーザーコードと異なる相手とは、通話できません。

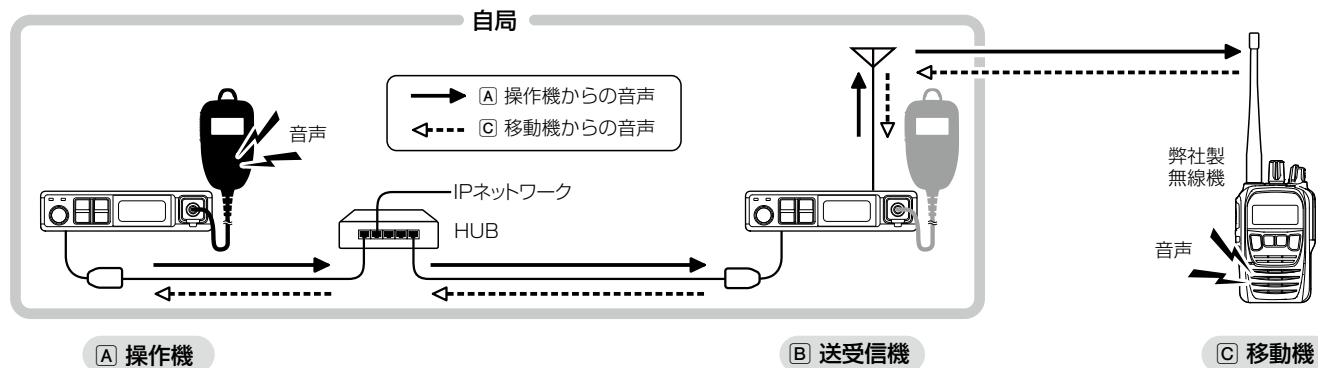


ご注意
 ◎電源を入れた直後、「送受信機」と表示されるマイクロホンでは、操作できません。
 ◎「操作機」と同じ通話チャンネルは、選択できません。

【ご注意】 通話には、無線機本体のIPアドレスなど、あらかじめお買い上げの販売店で設定が必要です。

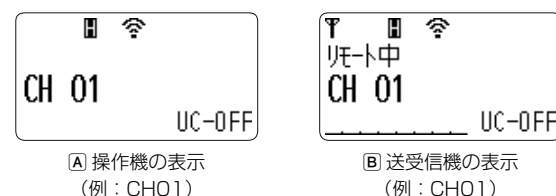
操作機と移動機で通話する（遠隔制御システム設定時）

下図のとき、**A**操作機は、**B**送受信機を経由して**C**移動機と通話できます。



■ C 移動機を呼び出すには

1. **A**操作機のマイクロホンで、**C**移動機と同じ通話チャンネル(例: CH01)を選択します。
(**B**送受信機のマイクロホンでは選択できません。)
2. **A**操作機を送・受ランプが点灯していないこと(他局が通信していないこと)を確認してください。
3. **A**操作機の[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。
 - ・送・受ランプが赤色に点灯します。
 ※[PTT]をはなすと、待ち受け状態になります。

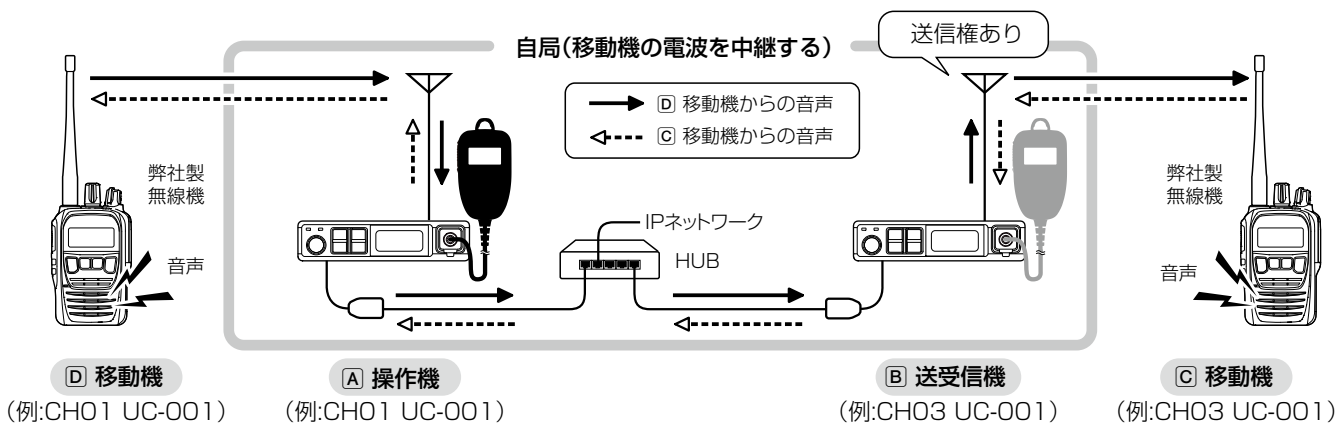


■ C 移動機から呼び出しを受けたときは

信号を受信中は、送・受ランプが緑色に点灯します。
応答するときは、送・受ランプが消灯してから、**A**操作機の[PTT]を押します。

移動機どうして通話する（エリア拡張システム、および移動機間通信機能を設定時）

本製品を接続しているIPネットワークを経由して**D**移動機と**C**移動機が通話できます。
※ユーザーコードを合わせる必要があります。
※**A**操作機の[PTT]を押して、**C**または**D**の移動機に応答したときは、中継が中断されます。

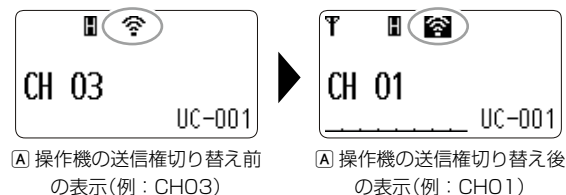


■ B 送受信機の通話チャンネルを C 移動機に合わせるには

ネットワーク接続状態で、**A**操作機の[▲]/[▼]を押すと、送信権のある**B**送受信機の通話チャンネルが切り替わります。
(例: CH03 UC-001)

■ A 操作機の通話チャンネルを D 移動機に合わせるには

1. **A**操作機の[P](プログラム)の操作で、送信権を**A**操作機に切り替えます。
(右図のように「」が「」(反転)に切り替わります。)
2. **A**操作機の[▲]/[▼]を押すと、**A**操作機の通話チャンネルが切り替わります。
(例: CH01 UC-001)



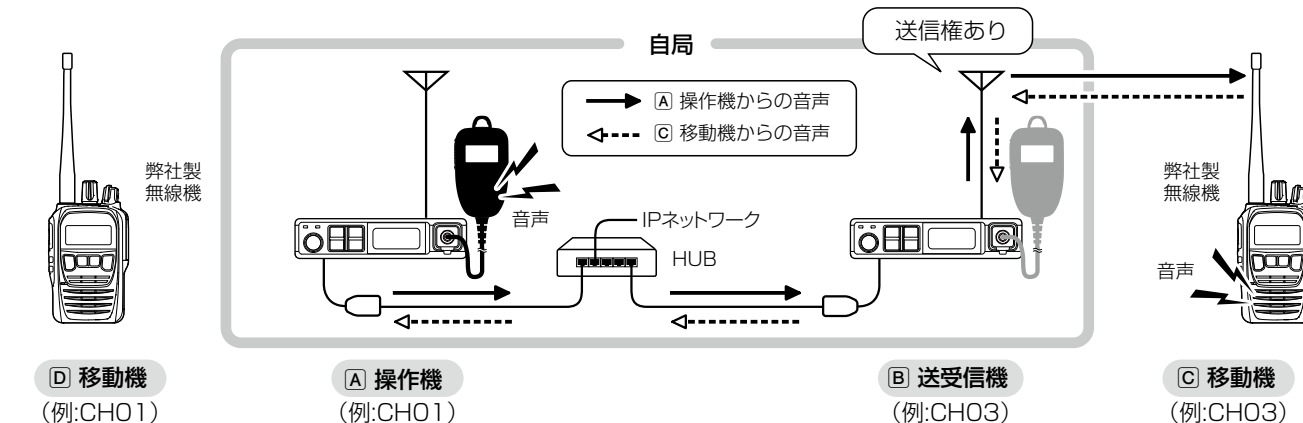
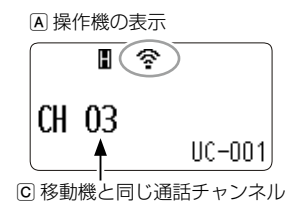
操作機と移動機で通話する（エリア拡張システム設定時）

送信権が**B**送受信機にある状態()では、**A**操作機で**C**移動機と同じ通話チャンネル(例: CH03)を選択すると、**A**操作機から**C**移動機を呼び出せます。

※呼び出すときは、**A**操作機を送・受ランプが点灯していないこと(他局が通信していないこと)を確認してください。

※**C**移動機から呼び出しがあると、送信権が自動で**A**操作機に移ります。

応答するときは、送・受ランプが消灯していることを確認してから**A**操作機の[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。



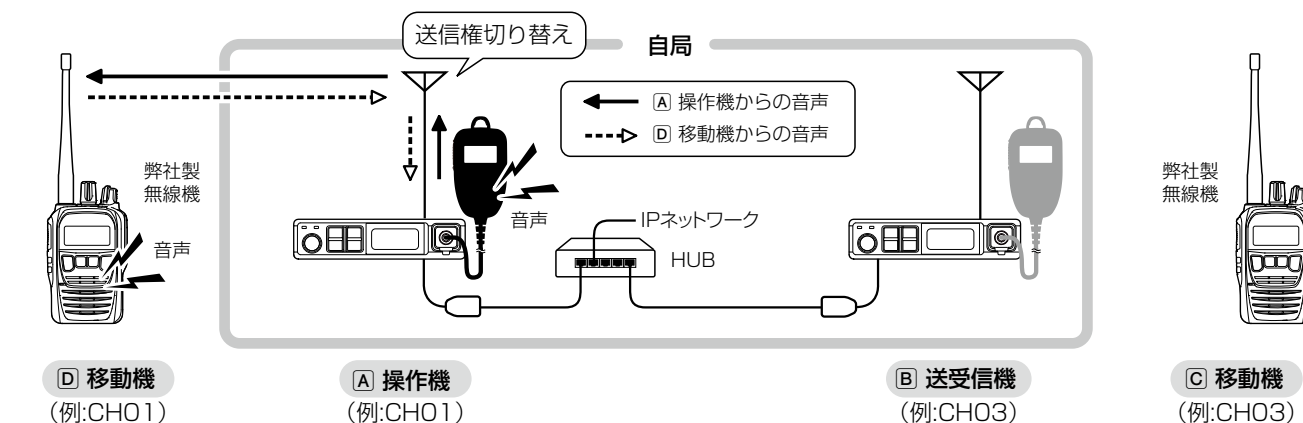
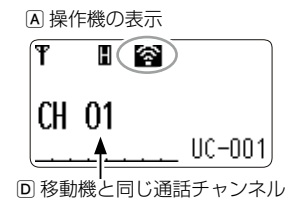
D移動機を呼び出すときは、**A**操作機の[P](プログラム)を押して、送信権を**A**操作機に切り替えます。

送信権を**A**操作機に切り替えた状態()では、**A**操作機で**D**移動機と同じ通話チャンネル(例: CH01)を選択すると、**A**操作機から**D**移動機を呼び出せます。

※呼び出すときは、**A**操作機を送・受ランプが点灯していないこと(他局が通信していないこと)を確認してください。

※**C**移動機から呼び出しがあると、送信権が自動で**B**送受信機に移ります。

応答するときは、送・受ランプが消灯していることを確認してから**A**操作機の[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。



本製品の詳細な設定方法

本製品の詳細な設定が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社ホームページに掲載されているIC-DU7505Nの取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
アイコム株式会社 <https://www.icom.co.jp/>